

## 気候情報

### 2016年5月の日本の天候

- 全国的に高温で、北日本では記録的な高温
- 西日本太平洋側では降水量が多く、北日本太平洋側と東日本では少なかった
- 北日本から西日本日本海側にかけて日照時間が多かった

#### 5月の天気概況

日本の南と日本の東で高気圧が強くなり、日本付近には南から暖かく湿った空気が流れ込みやすかった。このため、全国的に気温がかなり高く、北日本では日照時間がかなり多かった影響もあり、月平均気温は平年差+2.3°Cで1946年の統計開始以来5月としては最も高温となった。また、南から湿った空気が流れ込み低気圧や前線の活動が活発となったため、西日本太平洋側では月降水量が多くなった。

**上旬：**日本付近は、低気圧と高気圧が交互に通過し、天気は数日の周期で変わった。3日から4日は前線を伴った低気圧が日本海からオホーツク海へ進んだため、全国的に雨となり暴風となった所もあった。また、低気圧に向かって、南よりの暖かい空気が流れ込んだ影響で、北・東日本では真夏日となった所があった。6日と9日から10日は日本付近を低気圧や前線が通過して、西日本太平洋側を中心に降水量が多くなった。

旬平均気温は、全国的に高く、東日本と沖縄・奄美ではかなり高かった。

旬降水量は、西日本太平洋側でかなり多く、西日本日本海側では多かった。一方、東日本日本海側で少なく、北日本と東日本太平洋側、沖縄・奄美では平年並だった。

旬間日照時間は、北・東・西日本日本海側で少なく、北・東・西日本太平洋側では平年並だった。沖縄・奄美は多かった。

**中旬：**本州付近を通過する移動性高気圧に覆われて、北日本から西日本にかけては晴れた日が多かった。北日本では南からの暖気と多照の影響で気温の高い日が多くなった。11日と16日から17日は、前線を伴った低気圧が日本海から北日本に進んで、全国的に雨となった。沖縄・奄美では、梅雨前線が停滞して16日ごろに梅雨入りとなり、曇りや雨の日が多くなった。

旬平均気温は、北・東日本ではかなり高く、西日本で高かった。沖縄・奄美では平年並だった。

旬降水量は、東日本日本海側と西日本太平洋側で少なく、沖縄・奄美では多かった。北日本、東日本太平洋側、西日本日本海側は平年並だった。

旬間日照時間は、北・東・西日本でかなり多く、沖縄・奄美では少なかった。

**下旬：**本州付近は移動性高気圧に覆われたため、北海道地方を中心に晴れた日が多く、北日本の日照時間は多くなった。一方、九州地方では低気圧や前線の影響で曇りや雨の日が多く、西日本太平洋側の日照時間

は少なかった。沖縄・奄美では前線の影響を受けにくかったため少雨・多照となった。また南西からの暖かい空気が流れ込んだため、全国的に気温はかなり高く、特に旬の前半は北海道地方を含めて全国で真夏日となった。北日本と沖縄・奄美では日照時間が多かった影響もあり、旬平均気温平年差はそれぞれ+3.3°Cと+2.4°Cで1961年の統計開始以来5月下旬として1位と1位タイの高温となった。

旬平均気温は、全国的にかなり高かった。

旬降水量は、北・東日本太平洋側と沖縄・奄美では少なかった。北・東日本日本海側と西日本は平年並だった。

旬間日照時間は、北日本と沖縄・奄美では多かった。一方、西日本太平洋側では少なかった。東日本と西日本日本海側は平年並だった。

#### 5月の気候統計

月平均気温：全国的にかなり高かった。

月降水量：北日本太平洋側と東日本で少なかった。西日本太平洋側では多かった。北・西日本日本海側と沖縄・奄美は平年並だった。

月間日照時間：北日本ではかなり多く、東日本と西日本日本海側で多かった。西日本太平洋側と沖縄・奄美では平年並だった。

(気象庁観測部情報管理室)

#### 5月の記録(1位更新のみ)

##### ・月平均気温高い方から(°C)

札幌 14.9 長野 18.6 など25地点

#### 2016年5月の平年差(比) 図

